

平成二十九年年度

玉東中学校便り 第6号

文責 田河



「希望の虹」

平成二十九年七月十三日

最初の内はあまり雨が降らず、今年の梅雨は「空梅雨」なのかなと思っていましたが、やはりそう簡単なものではなかったようで、北部九州を中心に大規模な災害が発生しました。まだまだ油断は禁物です。常に最悪の事態を想定しながら備えていきたいものです。

玉東町社会を明るくする運動大会

7月2日(日) 標記大会が中央公民館で開催され、本校からも3年生を中心に受付等に協力しました。また、次の3名が玉東中学校代表として作文(意見)発表をしました。

- 1年 本田麻桜さん 題名「いじめのない社会」
 - 2年 小柳遙香さん 題名「私の理想的な生き方」
 - 3年 山口颯斗さん 題名「自分が変わる瞬間」
- それぞれに、日頃から自分が考えていることを大勢の聴衆の前で堂々と発表することができました。



歯磨き指導

7月3日(月)5日(水)7日(金)の三日間、町保健センター職員のご協力により、各学年で歯磨きの指導を行いました。当日は手鏡を使って、自分の口の中の様子をよく見ながら、歯垢染色剤でピンク色になった歯を磨いていきました。日頃から歯磨きを行っているのですが、自分ではきれいに磨いているつもりでも、かなりの歯垢を磨き残しているのがよくわかりました。今後、ご指導いただいたことをきちんと実践してくれることを期待します。



租税教室

7月6日(木) 税理士の方を講師としてお招きし、三年生を対象に「租税教室」を行いました。DVD視聴の後、私たちの暮らしの中で税金はどのように使われているか、税金がなくなると仮定すると社会はどのようなになってしまうのか等について、説明していただきました。税の重要性がよく理解できたのではないかと思います。



救命救急法の学習

有明広域消防本部玉東分署の方々6名のご指導により、2年生が「救命救急法」を学習しました。意識がない場合や心肺停止の状況を想定し、助けや救急車を呼びことや、自分たちにもできる胸骨圧迫による心臓マッサージ等を学びました。ダミーを使用して胸骨圧迫を行い、AEDも実際に使用してみました。力の入れ具合や姿勢等について、生徒たちは指導を受けながら真剣に取り組んでいました。



お知らせ「夏季休業中の閉庁について」

まもなく夏季休業となりますが、夏季休業中、八月十四・十五日の二日間は学校を閉庁いたします。急用の場合の連絡は、玉東町教育委員会へお願いします。(TEL 八五―三六〇九)

心の栄養となる言葉③

「ありがとう」を多く言おう、
ストレスが少なくなる。」

齋藤茂太(精神科医・随筆家)

(十代のための座右の銘 大泉書店より)